

全国本田労働組合連合会 常任顧問
鈴鹿市議会議員

宮本 まさかず



『夢・希望・活力』 持続可能な鈴鹿の未来に向けて!



発行所

発行:全国本田労働組合連合会 三重地方協議会
住所:〒513-0847 三重県鈴鹿市平田町1907 本田技研労働組合 鈴鹿支部内

発行責任者 葛山 真由美
電話番号:059-378-0339



清秋の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
昨年度は「総務委員会委員長」として市民の安心・安全を確保するために防災・危機管理を中心に活動してきましたが、本年度は「産業建設委員会委員長」を拝命いたしました。

未だ先行き不透明な新型コロナウイルス感染症リスクは残っておりますが、持続可能な鈴鹿の未来に向けて、皆さまの声を拝聴させていただきながら精一杯取り組んでまいります。引き続きのご支援とご指導賜りますようお願い申し上げます。

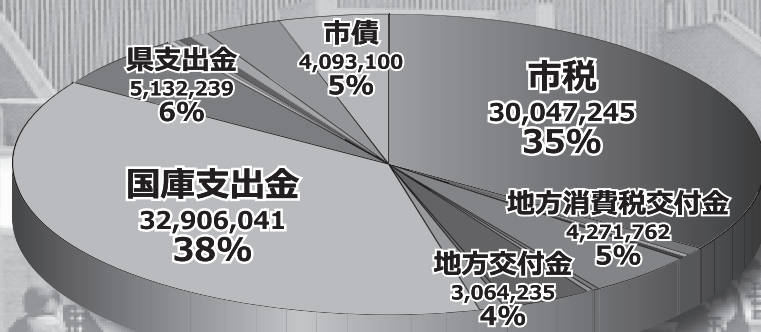
宮本 正一

令和2年度 鈴鹿市会計予算

9月定例会において令和2年度鈴鹿市一般会計決算が認定されましたので抜粋しご報告いたします

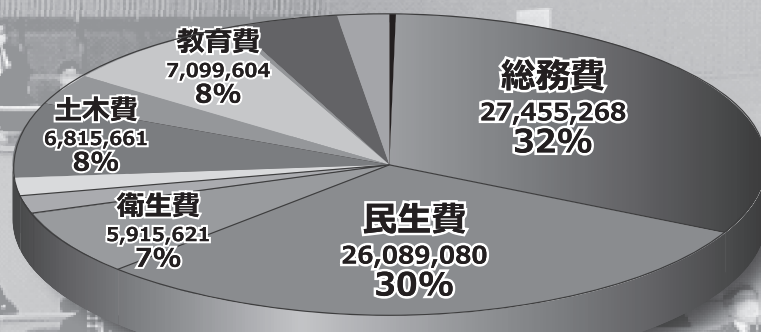
歳入

合計 86,803,262 単位:千円



歳出

合計 85,770,241 単位:千円



▼前年度と比較すると▼

国庫支出金	229億2,648万円増加	市債	12億1,370万円減少	総務費	199億610万円増加	衛生費	15億375万円減少
地方消費税交付金	7億8,190万円増加	分担金及び負担金	4億6,525万円減少	教育費	21億643万円増加	土木費	1億2,204万円減少
県支出金	2億4,021万円増加	地方特例交付金	2億9,657万円減少	商工費	7億540万円増加	公債費	1億1,785万円減少
法人事業税交付金	1億7,615万円増加	自動車取得税交付金	1億2,652万円減少	消防費	3億5,146万円増加	災害復旧費	788万円減少

前年比 224億4,871万円増加

前年比 222億4,268万円増加

宮本議員のコメント

令和2年度一般会計における大きな変動要因は特別定額給付金(国が地方公共団体に対して支出する負担金、委託費、コロナ対策など特例の施策の奨励又は財政援助のための補助金等)及びその事務費補助金であり、その合計199億8,909万円を控除して比較すると、歳出ベースで令和元年度の635億2,755万円に対し、令和2年度は657億8,114万円となり3.5%の増加となりました。

全体を通して新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた内容となりましたが、今後もコロナ禍は避けては通れないことから、基礎的自治体として住民に寄り添った政策を実行し、安全と安心を提供していかなければならないと強く感じています。

9月定例議会 令和3年度 鈴鹿市一般会計補正予算(8号補正)事業概要

9月定例議会において補正予算(第8号)が可決されましたので抜粋しご報告いたします。

なぜ補正予算が必要なの?

全国的に新型コロナウイルス感染拡大が続き、事業者の経営への影響も大きいことから、地方自治体による地元事業者への支援対策財源として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(事業者支援分)の交付の内示が令和3年8月20日になされ、鈴鹿市にも1億1,307万3千円が追加して交付されることとなりました。この予算を財源として事業者支援の事業を早急に対応していくため補正予算が必要でありました。

補正予算見込み額

77,000千円程度

補正予算後の一般会計の総額

667億8,344万4千円の見込み

■ 事業概要

- 事業継続サポート給付金事業費 / 政策的経費分 【家賃等支援】
 - 補正予算額 60,000千円程度
 - 内容 緊急事態宣言等が発出された期間における固定費支援として家賃等を補助する。
- 事業継続サポート給付金事業費 / 政策的経費分 【がんばる事業者支援】
 - 補正予算額 8,000千円程度
 - 内容 県の「三重県新型コロナ克服生産性向上・業態転換支援補助金」等の対象者に自己負担分の一部を補助する。
- 公共交通事業者感染症拡大防止対策支援事業費
 - 補正予算額 9,000千円程度
 - 内容 公共交通事業者の感染症対策に係る費用の一部を補助する。

『令和4年度自動車関係諸税の簡素化、負担軽減を求める』 請願が本会議にて可決!

9月本会議採決において自動車総連
三重地方協議会より鈴鹿市議会に
提出された請願が可決されました。

要望事項

▶自動車に係る税の負担軽減を図る

1. 車体課税を抜本的に見直し、簡素化・負担の軽減を図る
 - 1) 自動車重量税は廃止を前提に、まずは「当分として措置される税率」を廃止
 - 2) 自動車税・軽自動車税(四輪車・二輪車等)の環境性能割も含めた税額引き下げによる負担軽減措置を講ずる
 - 3) 複雑な車体課税を簡素化
2. 燃料課税を抜本的に見直し、簡素化・負担の軽減を図る
 - 1) 「当分の間として措置される税率」を廃止
 - 2) 複雑な燃料課税を簡素化
 - 3) 燃料課税に更に消費税が課せられる「二重課税」を解消
3. 自動車関係諸税の国税部分について、地方への移譲等を伴う負担軽減策を講じ、地方税収へ影響を与えないユーザー負担軽減を目指す

▶税目に対する使途を明確化する

1. 車体課税は、次世代モビリティ(CASE)普及促進を目的とした特定財源化
2. 燃料課税は、カーボンニュートラル促進を目的とした特定財源化

▶自動車の使用に係るユーザー負担の軽減を図る

1. 自動車保険(任意保険)の所得控除対象化
2. 高速道路料金の引き下げ
3. 「サポカー補助金」の延長と年齢制限の撤廃

請願書作成
(自動車総連)



〈自動車関係諸税に取り組む意義とは?〉

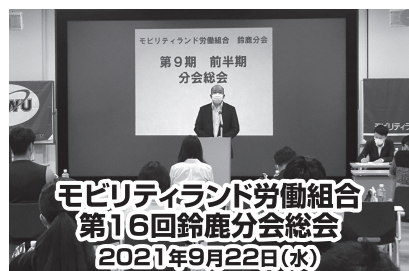
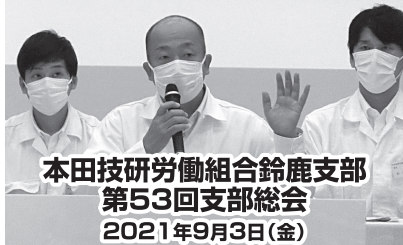
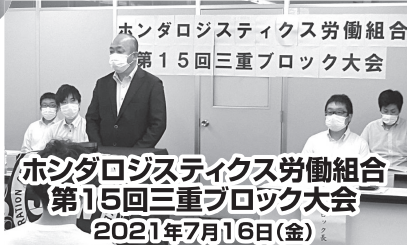
自動車総連は1972年の結成以来、永きに亘り自動車関係諸税の抜本改革に取り組んできました。2020年の交通事故死者数は2,839人となり、警視庁による統計開始(1948年)以降初めて3,000人を下回り、今後も減少傾向は続くと思われていますが、自動車産業に携わる者として「誰もが自由で安全な移動を享受できる道路交通社会」を実現していくことは、自動車関係諸税の抜本改革の実現と同様に、強い基幹産業として存続していくために大変重要なことであります。



自動車総連として推薦を行っていた『いそみ勝之』氏とわずかな時間でありましたが懇談を行い、国土交通省自動車局長という経験を踏まえて自動車産業の将来について意見交換を行いました。
いそ氏は9月12日(日)に行われました三重県知事選挙で当選を果たし9月14日付で三重県知事に就任しております。



活動記録



2021年

4月

April

- 1~2日 新緑風会議会对応協議
- 6日 総務委員会
- 7日 働き方改革ワークショップセミナー
- 8日 各派代表者会議/会派会議
- 9日 臨時議会打合せ
- 12日 春の交通安全CTL活動
- 13日 まちづくり役員会
- 15日 4月臨時本会議(補正予算/条例改正)
- 16日 本田技研労働組合鈴鹿支部第7回職場委員会
- 17日 2021連合鈴鹿地協メデー
- 21日 本田技研労働組合ステップアップセミナー
- 23日 七日会総会(web)

5月

May

- 10日 各派代表者会議/議会運営委員会
- 13~14日 各派代表者会議
- 17日 令和3年度本会議開会
- 17~18日 各派代表者会議
- 18日 議会運営委員会
- 19日 本田技研労働組合第276回中央委員会(web)
- 21日 三重県中立議員団会議(web)
- 24日 産業建設委員会
- 25~26日 一般質問ヒアリング
- 27日 議会運営委員会/各派代表者会議
- 28日 新型コロナウイルスワクチン接種に関する意見書提出
- 29日 全本田労連地域政策推進会議(web)

6月

June

- 1日 市内保育所(6ヵ所)ヒアリング
- 3日 6月定例議会開会
- 4日 議会運営委員会
- 11日 本会議質疑
- 11~17日 本会議一般質問
- 16日 議会運営委員会/各派代表者会議
- 17日 予算決算委員会/正副委員長打合せ
- 21日 産業建設委員会
- 25日 予算決算委員会/各派代表者会議
- 28日 議会運営委員会
- 28日 自動車総連2021組織内議員研修会(web)
- 29日 本会議採決/全員協議会

7月

July

- 5日 産業建設委員会
- 6日 本田技研労働組合議員懇談会
- 7日 本田技研労働組合新入組員セミナー
- 8日 各派代表者会議/本田技研労働組合議員懇談会
- 12日 夏の交通安全CTL活動/本田技研労働組合43期役員研修
- 13日 鈴鹿市道路保全課ヒアリング(組員相談案件現地調査)
- 14日 本田技研労働組合新入組員セミナー
- 15日 臨時議会/産業建設委員会
- 16日 ホンダロジスティクス労働組合第15回三重ブロック大会
- 20日 鈴鹿市土木部ヒアリング(組員相談案件現地調査)
- 30日 鈴鹿市議会タブレット導入講習

8月

August

- 2日 産業建設委員会
- 3日 各派代表者会議
- 5日 全本田労連三重地協幹事会
- 10日 全員協議会
- 11日 三重県知事選挙候補予定者懇談
- 13日 議会運営委員会
- 18日 自動車関係諸税請願提出
- 19日 議会運営委員会
- 20日 9月定例議会本会議開会
- 23日 議会運営委員会
- 30日 本会議質疑
- 31日 本会議一般質問

9月

September

- 1日 各派代表者会議/広報公聴会議
- 1~2日 本会議一般質問
- 2日 予算決算委員会/正副委員長打合せ
- 2日 本田技研労働組合鈴鹿支部第1回職場委員会
- 3日 本田技研労働組合鈴鹿支部第53回支部総会
- 13日 産業建設委員会/交通安全CTL活動
- 14日 総務委員会(自動車関係諸税請願説明)
- 17日 全本田労連第54回大会(web)
- 21日 予算決算委員会/各派代表者会議/広報公聴会議
- 22日 議会運営委員会/モビリティランド労働組合鈴鹿分会第16回総会
- 24日 本会議採決/全員協議会
- 28日 産業建設委員会/富士電機労働組合 鈴鹿支部 第2回支部委員会

活動月報